

D6061修復作業の様子 (2012年3月上旬から3月中旬)

今月上旬は、コーキング剤を使っての水漏れ対策、シリンダーカバーの取り付け、階段の撤去、そして炭水車の修繕等、進めていきました。



コーキング剤で、水の進入を防ぎます。



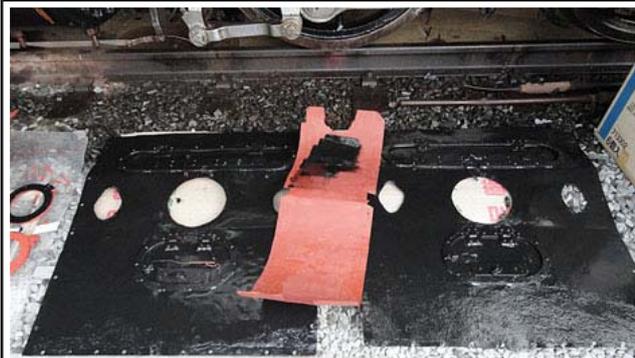
水漏れ対策は今後の保存状態にかかわりますので、コーキング剤を使ってしっかり行います。



足回りも修繕を進めていきます。



さび止めの上に黒のペイントをほどこし、予め汽車倶楽部に持ち帰って修繕しておいたシリンダーカバーを取り付けます。



掲載順序は逆になりますが、汽車倶楽部で修繕が完了したシリンダーカバーです。裏側は予め黒のペイントを行い、表はD6061に取り付けてから黒ペイントします。(後方は59647の動輪とシリンダー部分)



D6061にシリンダーカバーを取り付けているところです。



続いて、炭水車の修繕を行います。



左の写真の腐食箇所をFRPで埋めたところです。



炭水車の修繕状況です。



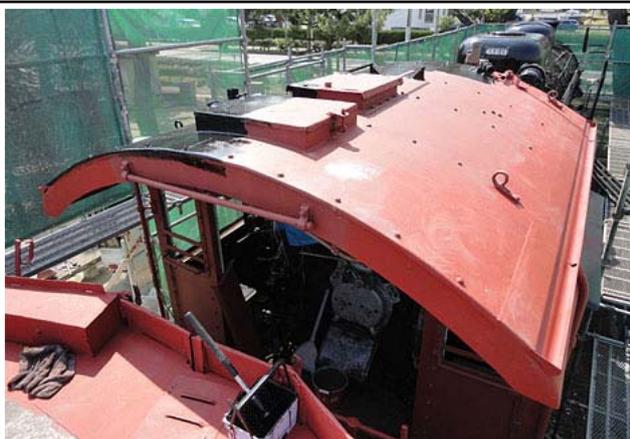
さびを落とし、さび止めを塗装していきます。



機関車も黒ペイントを施していきます。



小工式デフレクターに黒ペイントを行っていきます。



運転室の屋根を黒ペイントしているところです。



屋根の黒ペイントが完了したところです。



運転室へ上がる階段の撤去状況です。



階段の撤去が完了したところです。

[このジャンルのトップに戻る](#)

[トップページに戻る](#)